

目指す子どもの姿 ㊦かよしで ㊧っぱな ㊨のしい なりたの子

令和4年度 富谷市立成田小学校 学校だより



ゆずり葉

令和4年12月1日
第9号

<http://www.tomiya-city.miyagi.jp/site/naritasho/>

誰も守ってくれない瞬間

東日本大震災の日、私は海から1kmも離れていない小学校で津波にのめられました。運よく軽いけがだけで済みましたが、勤務していた学校を含む学区のほぼ全域が壊滅的な被害を受け、当時の教え子たち9人を含む多くの地域の方々が犠牲になりました。

震災直後、私や同僚の教師たちは皆、子供たちの命を守ってあげられなかったことからくる無力感にさいなまれました。過失があったわけではありませんが、他者の命を守ることには限界があり、教師だからと言って必ず教え子を守ってやれるわけではないことを痛感させられました。今でもこの感覚は形を変えて私の中に残っています。

幼児期はともかく、小学生ともなると活動の範囲がぐんと広がり、「守ってくれる大人がそばにいない瞬間」がどんどん増えてきます。教師も親も、四六時中子供に張り付いているわけにはいきません。こうした誰も守ってくれない瞬間に災害や事故が発生したら、人は年齢に関係なく自分で自分の命を守るしかありません。

津波に限らず交通事故、不審者との遭遇などの危ない瞬間に自分で自分を守る子供を育てるために周囲の大人にできることとして「危険を予め察知する力」と、「危険に遭遇してしまった際に被害を最小限にする力」を危険に遭遇する前に身に付けさせておくことが大切です。

学校では避難訓練や長期休業前の安全指導を通してこれらの力を指導していますが、こうした指導にはこのくらいやればもう十分ということはありません。どんな道を通って登下校するか、放課後どこで遊ぶか、自転車に乗るか、乗るならどのくらい安全な運転ができているかなどは子供によって異なります。こうした一人一人の行動範囲や個性を熟知した指導ができるのは保護者の皆様しかいません。ぜひ、自分で自分の命を守らなければならない瞬間の危険についてお子様と話をする機会をもっていただきたいと思います。(文責：教頭)



○富谷市教育委員会からのお知らせです。

学校の教育活動に関するWEBアンケートにご回答いただきありがとうございます。

明日2日が締め切りとなっておりますのでまだ回答がお済みでない方は下記URLまたは右のQRコードからアクセスし、ご回答していただきますようお願いいたします。

<https://forms.gle/Uck1f3rxnenS6Dqu8>



<交通安全クイズ> ○○を歩く ○○○を見る ○○○をする (答えは裏面)

〇12月の行事予定

- | | | |
|--------|-------------------------|---------|
| 1日(木) | 5年1組校外学習(NHK 仙台) | 5年1組弁当日 |
| 2日(金) | 全校5時間授業日・全校弁当日 | |
| 5日(月) | 委員会活動・4年防災講話 | |
| 6日(火) | 5年2組校外学習(NHK 仙台) | 5年2組弁当日 |
| | 4年食育セミナー | |
| 9日(金) | 全校弁当日 | |
| 13日(火) | 6年生成田中とのリモート交流会 | |
| 16日(金) | 1, 2, 3年生弁当日 | |
| 19日(月) | 愛校清掃週間(～23日) | |
| 21日(水) | 特別支援学級後期中学校区交流会 | |
| 22日(木) | 全校弁当日 | |
| 23日(金) | お話朝会・Bタイム4時間授業日(給食弁当なし) | |
| 24日(土) | 冬季休業日 | |

〇学習発表会(11月12日)



全学年の演目紹介と画像を「成田小ブログ」でご覧いただけます。ぜひご覧ください。

歩道では(は)(じ)を歩く 渡るときは(く)(る)(ま)を見る 運転手さんに(お)(れ)(い)をする